



二瓶町長に受章を報告した飯山さん(右)

地域の安全確保に尽力

飯山義昭さんが瑞宝双光章に輝く

警察官や消防吏員など、著しく危険性の高い業務に長年従事した元公務員を対象とする「第46回危険業務従事者叙勲」で、瑞宝双光章を受章した元会津美里消防署長の飯山義昭さん(新北町)は6月5日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受章を報告しました。飯山さんは、レスキュー隊員として長年にわたり活動し、火災や交通事故、山岳遭難などの現場で人命救助に尽力。消防行政の発展と地域住民の安全確保に大きく貢献しました。

地域の支え合いと防災を考える

「つながろう猪苗代」に地域住民ら参加

町社会福祉協議会が主催する「つながろう猪苗代」は6月6日、町農村環境改善センターで開かれ、月輪地区の住民や町消防団員らが参加しました。この事業は、日ごろからの助け合いや顔の見える関係の重要性について、防災・減災の視点から考えてもらうことを目的としています。この日は、県危機管理部災害対策課の馬場大輔主任主査を講師に招き、図上訓練D I G(避難所運営編)を実施しました。



参加者が避難所運営について理解を深めた

駅前花壇を色鮮やかに彩る

園児や地域の皆さんが花の苗を植栽

ひまわりこども園の園児や町老人クラブ連合会員、町ボランティア連絡協議会員らは6月15日、J R猪苗代駅前広場の花壇に約1700本の花の苗を植えました。マリーゴールドやサルビアなどを植え、駅前を色鮮やかに彩りました。この事業は、駅前の活性化を図るため一昨年から始まり、色とりどりの花で町を訪れる観光客を温かく迎えています。秋にはチューリップの球根を植える予定で、来年の春には見頃を迎えます。



花壇に丁寧に花の苗を植える園児ら

知事が「猪苗代学」の授業を視察

生徒たちが各班の取り組みを紹介

内堀雅雄知事は6月16日、市町村訪問の一環で猪苗代高校を訪れ、地域を学びの場とした地域探究活動「猪苗代学」の授業を視察しました。はじめに、門脇広子校長から、同校で実施している地域探究学習について説明を受けました。その後、調理室では、そば班やザリガニ班などの生徒が各班の取り組みについて紹介。内堀知事は、「独自の教育を行い、ふるさとの皆さんと連携して地域を元気にする素晴らしい取り組みです」と話しました。



生徒一人一人から話を聞く内堀知事(左)

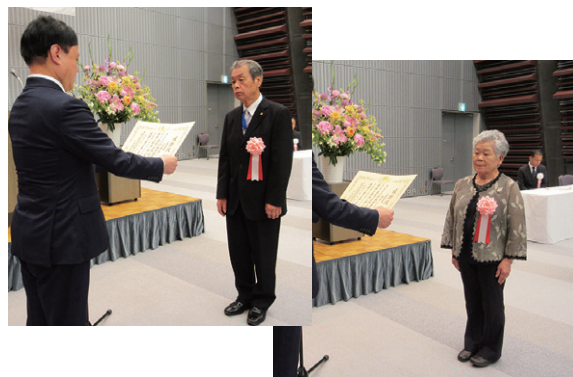


キャンベラで日本語教育に関わる教員や、日本文化を学ぶ生徒ら

行政相談委員の功績をたたえ

安藤孝一さん、坂本スミ子さんに感謝状

令和8年度行政相談委員全体会議は5月21日、ビッグパレットふくしまで開かれ、総務省福島行政監視行政相談センターの五十嵐文敏所長から、本町の安藤孝一さん(見祢山)と坂本スミ子さん(戸ノ口・三金)に感謝状が贈られました。この感謝状は、行政相談活動に尽力した行政相談委員に贈られるものです。2人は令和5年4月1日から行政相談委員を務めており、毎月第3水曜日に役場で定例相談所を開設しています。



感謝状を受ける安藤さん(写真左)と坂本さん(写真右)

野口英世博士の偉業をしのぶ

野口博士 98 回目の命日祭

野口英世博士の98回目の命日祭は5月21日、野口英世記念館生家で行われました。命日祭では、野口博士の菩提寺である長照寺の楠恭信住職による読経の後、野口英世記念会の倉根一郎理事長をはじめ、遺族・親戚代表の二瓶昭さんらが焼香し、野口博士の偉業をしのびました。また、野口博士は今年、生誕150年の節目を迎えました。これを記念し、記念館では来年の3月14日まで特別展を開催しています。



野口博士の生家で行われた命日祭

納税意識の向上に尽力

山本文司さんに知事表彰

納税功労者として県知事表彰を受けた山本文司さん(中町)は5月25日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受賞を報告しました。山本さんは、平成21年から16年余りにわたり、中町納税貯蓄組合長や町納税貯蓄組合連合会長などを歴任し、町民の納税意識の向上に尽力。その功績が認められ、今回の受賞となりました。このほか、令和3年度に県会津地方振興局長感謝状、令和4年度に納税功労者等県知事感謝状を受けています。



二瓶町長に受賞を報告した山本さん(左)